

日本小児泌尿器科学会 会員各位

2021年2月3日の“NEWS 学会からのお知らせ”で販売の予定をお伝えしておりました初めての学会編集による教科書「小児泌尿器科学」ですが、現在、全国の書店、出版元の診断と治療社のサイト、各種通販サイト等でお求めいただけます。

内容については、「診断と治療社」の「立ち読みをする」で確認いただけます。

<http://www.shindan.co.jp/books/index.php?menu=10&cd=242200&kbn=1>

自身のお手元に1冊、施設の図書室に1冊、購入をご検討いただけましたら幸いです。

日本小児泌尿器科学会
理事長 金子一成
教科書編集委員長 林祐太郎
編集副委員長 佐藤裕之

「小児泌尿器科学」 刊行のお知らせ

- ・小児泌尿器科の最前線で活躍する精鋭執筆陣が重要疾患や必須事項についての最新知見を惜しみなく披露.
- ・どの項目からでも読み進められるよう、独立した頁構成.
- ・図表やカラー写真を適宜用いて「見やすく、読みやすく」表現.

編集：日本小児泌尿器科学会
B5判／全368頁（巻頭カラー）
定価：9,000円（本体）＋税
発行：株式会社診断と治療社

10,000円でお釣りがきます！

2021年2月初旬刊行！
※amazonにて、**絶賛発売中！**



主要目次

I 腎尿路生殖器の発生学

II 小児泌尿器科学総論

- A 診断総論
- B 治療総論

III 小児泌尿器科学各論

- A 腎・上部尿路の先天異常
- B 膀胱および周辺臓器の先天異常
- C 尿道の先天異常
- D 陰茎の先天異常など
- E 陰嚢内容の異常
- F 女児外陰部の異常
- G 性分化疾患
- H 小児の下部尿路機能障害など
- I 小児の泌尿器科腫瘍
- J 小児の尿路感染症
- K 小児の性器感染症
- L 小児の尿路結石症
- M 小児の腎不全
- N 小児泌尿器科臓器の外傷など

中面ページ (イメージ)

III 小児泌尿器科学各論

II. 陰嚢内容の異常

6 急性陰嚢症(1) — 精巣捻転(精索捻転) —

1 定義・概念
急性陰嚢症は、陰嚢内に精巣の半陰嚢が腫大し、疼痛を伴った状態を指す。最も典型的な原因は、精巣の高位に位置する精索の捻転によるものである。捻転は、精索の血液供給を妨げ、精巣の虚血性壊死を引き起こす可能性がある。この状態は、緊急手術が必要となる場合がある。

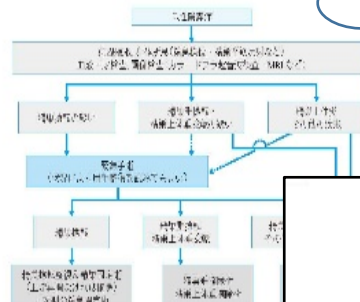


2 病因・病態・疫学
精巣捻転の原因は、精巣の高位に位置する精索の捻転によるものである。この状態は、緊急手術が必要となる場合がある。


3 診断
急性陰嚢症の診断は、典型的な臨床症状と体格検査に基づいて行われる。診断には、陰嚢の腫大、疼痛、高位の精巣、および高位の精索の捻転が特徴的である。

III 陰嚢内容


急性陰嚢症の診断は、典型的な臨床症状と体格検査に基づいて行われる。診断には、陰嚢の腫大、疼痛、高位の精巣、および高位の精索の捻転が特徴的である。



1) 自覚症状と理学所見
急性陰嚢症の自覚症状は、陰嚢の腫大、疼痛、高位の精巣、および高位の精索の捻転が特徴的である。



2) 血液・尿検査
急性陰嚢症の血液検査は、典型的な臨床症状と体格検査に基づいて行われる。診断には、陰嚢の腫大、疼痛、高位の精巣、および高位の精索の捻転が特徴的である。



3) カラードプラ超音波検査
急性陰嚢症のカラードプラ超音波検査は、典型的な臨床症状と体格検査に基づいて行われる。診断には、陰嚢の腫大、疼痛、高位の精巣、および高位の精索の捻転が特徴的である。

4 治療
急性陰嚢症の治療は、典型的な臨床症状と体格検査に基づいて行われる。診断には、陰嚢の腫大、疼痛、高位の精巣、および高位の精索の捻転が特徴的である。

重要な写真は巻頭
カラーで紹介!

